

GrowrY 通信



～2020.8.3 第 67 号～

～ A life without love is like a year without summer. ～ Swedish proverb (訳文は右側最下部を参照)

今年はまだ夏が来ないのでは、と思えるほど梅雨がなかなか明けませんでした。それどころか、記録的な豪雨が各地を見舞い、九州や東北では大きな災害をもたらし、被災した方々が多数出てしまい、命を失った方もありました。

中国の春秋時代、鄭の国の名宰相として知られた子産は後継者に、「火は見るからに恐ろしいのでそれに触れて死ぬ者は少ないが、水は優しげなので溺れ死ぬ者が多い」と語りました。被災地の人々が、まさか水を甘く見ていたわけではないのでしょうか、毎年のように激甚な災害が繰り返されるのを見ますと、この国自身が「水による災害」に対する備えを怠っているのではないかとさえ思えてきます。この心配が杞憂であればよいのですが。

さて、世の中はまだまだ通常に復していませんが、皆様のおかげをもちまして、GrowrY では例年同様に夏期講習を開講することができました。しかし、生徒の皆さんは学校の夏休みが大幅に短縮されているため、例年よりも負担の重い夏になっていると思います。保護者の皆様には、コロナ対策に加えて、お子様の疲労度にもご注意ください、お願い申し上げます。

そのような中でも、現状における限り、来年度の入試は、高校も大学も、出題内容に一部変更などが発生しても、日程的には例年通りの要領で実施される見込みです。つまり、例年と異なる異常な年度となりました今年度の中3・高3生ですが、受験に向けての備えは通常通りにしなければならぬということです。これは当の受験生にとりましては、おそらく大人が想像する以上に困惑や不安を伴うのではないかと思います。従いまして、我々 GrowrY スタッフとしましては、例年以上のサポートをしていく心構えでおります。

高校生に対しては現在実施中ですが、小学生・中学生の保護者の皆様には、先月面談を行わせていただきました。雨の日もあり、お足元の悪い中ご足労頂いた方もございました。改めましてお礼申し上げますとともに、面談でお話いただいたことを、今後の生徒指導に活かしてまいるべく精進いたしますことをお約束いたします。



8月予定表



日	月	火	水	木	金	土
2 休講日	3	4	5 夏期講習期間	6	7	1 8
9 休講日	10 山の日 休講日	11 休講日	12 休講日	13 休講日	14 休講日	15 休講日
16 休講日	17	18	19 夏期講習期間	20	21	22
23 休講日	24	25	26 夏期講習期間	27 片山実力テスト	28 山田・千里丘・西山田 摂津3 実力テスト	29 第3回 進研模試
30 休講日	31 五ツ木過去問演習					

～ 9 月以降の行事予定 ～

・9/1(火) 塾2学期開講日
 ・9/12(土) 中3C 問題対策① (体験回)
 ・9/13(日) 五ツ木テスト (中3)
 ・9/19(土) 中3C 問題対策② (体験回)

・9/21(月・祝) 敬老の日 (休講日)
 ・9/22(火・祝) 秋分の日 (休講日)
 ・9/26(土) 中3入試説明会



☆ 第3回進研模試 (小学生・中学生)

8/29(土)は、第3回進研模試を実施します。中3生は夏期講習で獲得した実戦力を発揮するテストになります。

全学年、この夏の力がきちんと発揮できるように、対策をして受けてください。時間帯は、配布のプリントを確認してください。当日受験できない人は事前に必ず申し出て、別日に受験をお願いします。

☆ 夏期講習中の取り組み

夏期講習期間中の学習の記録を残すために、「日々の足跡」というプリントをお子様にご覧いただき、授業の出欠、宿題の状況、小テスト結果を自分で管理できるようにしています。お盆休みの間に、夏期前半のお子様の授業の様子を確認していただき、保護者の方のサインをお願いいたします。[小5～中2対象]



また高校生については、例年は夏休みにオープンキャンパスに積極的に参加するように、塾よりはたらきかけを行っていましたが、今年はコロナの影響で多くの大学が例年と日程変更を変更していたり、開催が未定となっています。GrowrY としても情報の収集に努めてまいりますが、高校生諸君も、感度を上げたアンテナを張って、自分の進路を考えていきましょう。

☆ コロナ休校による公立高校入試出題内容削減に対する GrowrY の対応について

休校の解除に合わせるように、6月に大阪府教育委員会から、2021年度公立高校入試における出題内容削減の具体的な内容が発表されました。最も影響が大きい教科である数学と英語ではそれぞれ、「三平方の定理」「分詞の形容詞用法」という重要内容が含まれ、かなりの驚きを関係者に与えました。理科・社会でも比較的出題頻度の低い内容が中心ではありますが削減されます。

それに対する私ども GrowrY としての取り組みですが、端的に申し上げます。削減内容を含め全ての内容を、通常授業で扱ってまいります。

理由としましては、近視眼的には併願・専願での私立高校入試に関しては、削減を考慮せずに出題される可能性があるということと、他の塾、特に大手の塾ではおそらく全内容の授業を実施するであろうことがあります。

しかし、もう少し広い視野で考えました場合、これら削減内容は、高校以後の学習において必要不可欠なものであり、今年の中3生に限りこれらの内容を学ばない、ということで今後の学習で前後の学年との差が生じることは好ましくないと考えるからでございます。

つきましては、中3生の保護者の皆様には、ご理解とご協力を改めてお願い申し上げます。

近畿地方も梅雨が明けました。今年は平年より10日遅く、昨年と比べても1週間遅かったそうです。梅雨明けと同時に8月がやってきましたが、例年とは大きく違う『夏』になりました。家族旅行などのイベントやお祭り、花火大会といった夏の風物詩も中止になってしまい、夏の楽しみがずいぶん減ってしまったのではないのでしょうか。しかし、こんな時だからこそ、家で楽しめる趣味や、家族で楽しめる『お家○○』を探してみませんか？ちなみに我が家は、先日『お家焼き鳥』をやりました。さて、夏期講習中は平年より塾での授業時間数が多くなります。授業中の集中力を高めることで、吸収力が上がり学習効果も高くなります。そこで、今回は授業で必要な2つの『きく』についてのお話。一つ目は『聴く』です。これは知っている人も多い話で、先生の話をはげやりと『聞く』ではなく、しっかり耳を傾けて『聴く』ことです。授業に集中できていないと、説明を『聴く』ことができません。そして二つ目は『訊く』です。そう！質問するということですね。分からないところだけでなく、もう一度説明してほしいとき、こんな時はどうなるの？と疑問に思った時、そういう時に『訊く』を發揮してください。この夏は、二つの『きく』で点数アップ、成績アップに『効く』夏期講習にしましょう。

『真夏の暑さ到来！！水分・塩分はしっかり取って、心身ともに充実した成長を感じられる夏にしよう！！』

GrowrY 講師一同

